

ふれあい情報

# 速報

■発行 日本高齢・退職者団体連合(退職者連合)  
 ■発行人 羽山 治美 (編集人) 林 道寛  
 ■連絡先 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11  
 Tel:03-5295-0507 Fax:03-5295-0541  
 <e-mail>taisiyokusharengo@sv.rengo-net.or.jp

2013年10月10日(木)

## 第167号

(速報の記事・写真の転載は自由。データが必要な場合は送付可)

### 連合主催 9.27厚労省前激励集会

労働者派遣法の改悪は許さない!

## “生涯”ハケンで“低賃金”に異議あり! 退職者連合も連帯

「“生涯”ハケンで“低賃金”」に異議あり!として連合は、9月27日午前9時20分から厚労省前で緊急の集会を開きました。集会には250人が参加。退職者連合からも羽山治美事務局長と林道寛事務局長次長が駆けつけました。連合がこのような大衆行動を実施したのは4年ぶり。今、派遣法は業界や経営者にとって都合のいいように、自公政権によって改悪されようとしています。集会では、こうした動きを許さないために本格的な論議が開始されるこの日、労働政策審議会が午前10時から始まる前に連合の労働側委員を激励しようと実施されました。



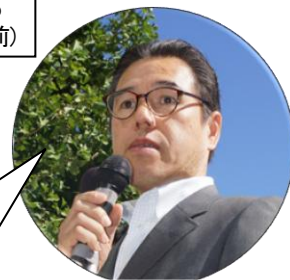
△派遣労働者の不安定雇用や低賃金をなくそう!と拳をあげる集会参加者。退職者連合も力合わせしました。(27日、厚労省前)



厚労省前を埋めた連合の仲間たち

#### 労働側委員の決意表明

派遣法の問題は派遣労働者だけの問題ではない。派遣が常態ルールとなつては、どうなるか。5年先、10年先に雇用がもっとおかしくなる。労働者保護を勝ち取り、法改正の実現を誓いたい。



新谷信行委員  
(連合総合労働局長)



石黒生子委員  
(UAゼンセン副書記長)

#### “若者の雇用”のために退職者連合は連帯しよう!

不安定雇用や低賃金こそが、社会保障の財政難をもたらしている主因。安心できる社会保障制度を支えるためには、若者の雇用の安定が大前提です。連合が取り組む雇用秩序の回復をめざす闘いに退職者連合も連帯して取り組みましょう。

連合の労働側委員は全員一致で頑張ります。

## 民主党・厚生労働部門会議が「税制改正要望に関するヒアリング」実施

公的年金控除の最低保障額140万円、老年者控除50万円

# 阿部会長が“控除の復元”を強く要請

民主党の厚生労働部門会議（座長・山井和則衆議院議員。民主党『次の内閣』ネクスト厚生労働大臣）は、平成26年度税制改正（厚生労働省関連）に対する要望を各団体から聴くため、10月9日午後、「税制改正要望に関するヒアリング」を参議院議員会館地下1階B107号室で行いました。民主党からは、山井座長をはじめ津田弥太郎参議院議員など衆参国会議員、秘書団約40名が出席しました。



△民主党ヒアリング。左側が退職者連合、正面左は山井座長、右は津田参議院議員、右側は民主党の各議員。（9日）

退職者連合へのヒアリングは、当日13時から20分間行われ、阿部保吉会長、羽山治美事務局長、菅井義夫事務局次長、林道寛事務局次長、太田敏夫・川端邦彦両専門委員長が出席しました。

ヒアリングでは、阿部保吉会長が公的年金控除最低保障140万円及び老年者控除50万円の復元、後期高齢者医療制度の廃止を強く要請。特に消費増税分の使い道について、国民への約束通り社会保障制度の充実のために使うことを求めるとともに、東日本大震災復興支援のために創設された法人課税が前倒しで廃止されようとしていることについて「許せない」と厳しく批判し、民主党の奮闘を求めました。

山井座長もあいさつの中で退職者や年金生活者が給付切り下げの一方で増税などに見舞われ、介護保険制度の見直しでは要支援1・2が切り捨てられようとしていることに触れ「まさに五重苦だ」と指摘するとともに、法人課税の前倒し廃止は「もつてのほかだ」と安倍政権の姿勢を批判しました。また各議員からも同様の意見や質問が寄せられました。

### 公的年金10月分から減額実施

特例措置解消のため、2015年度までの3年間で合計2.5%の減額が実施されます。内訳は、2013年10月から1%減、2014年4月から1%減、2015年4月から0.5%減です。具体的には、2013年10月分の支給から対象となり、12月の振り込み分から減ることになります。なお、皆さんの減額分の計算は、それぞれ異なりますので、最寄りの年金事務所にお問い合わせください。

退職者連合は、この年金の「特例水準2.5%削減」問題で「物価上昇時の調整」を政府に求めてきましたが、残念ながら昨年11月16日に国民年金法が改正されてしまい、減額が実施されることになりました。



### 阿部会長が連合定期大会で登壇

連合は10月3日、4日の両日、東京国際フォーラムで第13回定期大会を開き、向こう2年間の運動方針を決めました（写真上・古賀会長）。大会には、退職者連合を代表して阿部保吉会長が関係団体の来賓として紹介されました。（写真右）

